## 尻屋埼灯台をモチーフにしたキャラクターができました!



キャラクター贈呈式の様子 畑中村長年、柴田氏街



対談する畑中村長年と柴田氏街



ウェブコミックやアニメーション動画等様々なメディアでオリ ジナルストーリーを展開する予定です。

12月10日、尻屋埼灯台を擬人化した キャラクターの贈呈式が村庁舎にて行われ、 | 燈の守り人製作委員会プロデュ―サー柴田英 知氏より、畑中稔朗村長へ贈呈目録が手渡さ れました。

これは日本財団が主催する『海と灯台プロ ジェクト』の一環で、次世代へ海を引き継ぐ ために、海を介して人と人とがつながるとい う目的のもと取り組まれています。

キャラクター化された灯台は『燈の守り 人』と呼ばれる灯台の化身という設定で、海 との関わりや、灯台から見た近代日本史な ど、多様な魅力を伝えていく大河ファンタジ 一に広がります。

畑中村長は「尻屋埼灯台は、1876年よ り凛としてそびえ立つ地元漁師の命と海域の 安全を照らしてくれた存在です。今回制作し ていただいたキャラクターもとても力強い印 象で、皆さまから愛される存在になるよう活 用していきたい」と話していました。

また、等身大パネルは、村庁舎玄関付近に



守り人のデザインとして、寒立馬のたくまし い生命力に釣り合うような、はじけるような 筋肉を持つものを意識したそうです。